

近藤伸子

20世紀のピアノ曲 IX

→ シェーンベルク再考 ←

Zum 150. Geburtstag von Arnold Schönberg



今年生誕150年を迎えるシェーンベルク。後期ロマン派的作風、無調、表現主義、無主題主義、極小形式、初期と円熟期の十二音音技法…ピアノ曲を通して作風の変遷を辿るとともに、ヒトラーへの痛烈な風刺を込めた室内楽の傑作《ナポレオンへのオード》，半音階的和声を極限まで推し進めた《トリスタンとイゾルデ》の前奏曲，異なる方向に進んだ2人の弟子ベルクとウェーベルンのピアノ曲を加え、歴史的パースペクティブの中でシェーンベルクを捉え直す。

ワーグナー＝コチシュ

『トリスタンとイゾルデ』より前奏曲

A. シェーンベルク

3つのピアノ曲(1894) 1番, 3番

3つのピアノ曲

6つのピアノ小品

ピアノ組曲

ピアノ曲

A. ベルク

ピアノソナタ

A. ウェーベルン

ピアノのための変奏曲

A. シェーンベルク

ナポレオンへのオード

馬場武藏 (Cond.) 松平敬 (Br.)

辻愛結実 (Vn.) 衛藤理子 (Va.)

R. Wagner = Kocsis

Tristan und Isolde, Einleitung

A. Schönberg

Drei Klavierstücke (1894) 1 & 3

Drei Klavierstücke Op.11

Sechs kleine Klavierstücke Op.19

Suite für Klavier Op.25

Klavierstücke Op.33a



A. Berg

Klaviersonate Op.1

A. Webern

Variationen für Klavier Op.27



A. Schönberg

Ode to Napoleon Buonaparte Op.41



◆ 2024 10/30 (水) 19:00 開演 (18:30 開場)

◆ 東京文化会館小ホール

JR上野駅 公園口前

一般 ¥4,000

学生 ¥2,000 (全席自由)

■ 後援 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟

ドイツ学術交流会 (DAAD)



■お問い合わせ = 東京コンサート
03-3200-9755
FAX 03-3200-9882
www.tokyo-concerts.co.jp

■チケット予約
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
東京コンサート オンラインチケットサービス
<http://confetti-web.com/TOKYO-CONCERTS>
電話予約(カンフェティチケットセンター)
0120-240-540 (平日10時~18時オペレーター対応)

このリサイタルは、国立音楽大学個人研究費(特別支給)の助成を受けています



近藤伸子 KONDO Nobuko

東京藝術大学大学院博士課程修了。シュトックハウゼンのピアノ曲に関する研究で博士号取得。ドイツ学術交流会奨学生としてベルリン芸術大学へ留学、最優秀で卒業。A・シュナーベルコンクール最高位、ブゾーニ国際コンクール入賞、文化放送音楽賞、文化庁芸術祭優秀賞他、受賞多数。ベルリン交響楽団、東京交響楽団他多数のオーケストラと共に演。現代曲にも意欲的に取り組み「サントリーサマーフェスティバル」「東京の夏音楽祭」他に出演。1993年以降、20世紀のピアノ曲およびJ.S.バッハの作品によるリサイタルシリーズを交互に開催。リサイタルは度々「音楽の友」「ショパン」誌上の年間コンサートベストテンに選出されている。2017年より1年間、国立音楽大学長期国外研修員としてベルリンに滞在、ベートーヴェンのピアノ作品を中心に研究を行なう。現在ベートーヴェンピアノソナタ全曲演奏シリーズを継続中。国立音楽大学教授。www.kondonobuko.ne.jp



馬場武蔵 BABA Musashi (Cond)

ベルリン音大、フランクフルト芸大卒。18/19年アンサンブルモデルンガカデミー生。コングドイチエフィル、ベルリンディツォペラ、ギリシャ国立歌劇場ほかアシスタントを務め、ジョージ・ベンジャミン、ディーマ・スロボデニューク、アレホ・ペレス、ヨルト・ナジ、ルーカス・フィスほか多数に学ぶ。指揮したオーケストラにノイブランデンブルクフィル、ブレーマーハーフェンフィル、アテネ国立管ほか。アンサンブルトーンシーグ指揮者。



松平 敬 MATSUDAIRA Takashi (Br)

東京芸術大学卒業、同大学院修了。現代声楽曲のスペシャリストとして、湯浅譲二、西村朗など150作以上の新作を初演。サントリーホール・サマーフェスティバル、新国立劇場などに出演。ソロCDとして4枚のアルバムを、チューバの橋本晋哉氏とのユニット「低音デュオ」名義としても2枚のCDを発表。2019年には著書『シュトックハウゼンのすべて』を出版。平成22年度文化庁芸術祭優秀賞、第32回、第34回ミュージック・ベンクラブ音楽賞を受賞。



辻 愛結実 TSUJI Ayumi (Vn)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学を卒業。学内にて宮田亮平奨学生、安宅賞、アカンサス賞、同声会賞を受賞。モーニング・コンサートに出演。藝大フィルハーモニア管弦楽団と共に演。現在、同大学院在学中。第5回全日本芸術コンクール全国大会金賞、第26回日本クラシック音楽コンクール全国大会第2位。第28回KOBE国際音楽コンクール弦楽器C部門優勝。現在玉井菜採、白井圭の各氏に師事。



河野文昭 KONO Fumiaki (Vc)

京都市立芸術大学卒業。文化庁在外派遣研究員としてロスアンジェルスで、その後ウイーン国立音楽学校に留学。黒沼俊夫、G.ライター、A.ナヴァラの各氏に師事。1981年第50回日本音楽コンクール第1位。2017年京都市文化功労者。2024年3月に32年間勤めた東京藝術大学教授を退職。現在アンサンブル of トウキョウ、AOI・レジデンス・クワルテット、クインテット WAM等のメンバーとして、精力的に室内楽演奏を続けている。東京藝術大学名誉教授。



佐藤まどか SATO Madoka (Vn)

東京藝術大学大学院博士後期課程修了。イギリス、オーストリア、フィンランドにて研鑽を積み、シベリウスの研究で博士号を取得。シベリウス国際ヴァイオリンコンクール第3位ほか受賞多数。ソリストとしての活動を中心として、室内楽や現代音楽など多彩な演奏活動を展開し、的確な洞察力と豊かな表現力は国際的に高い評価を受けている。上野学園短期大学准教授。contemporary a メンバー。日本シベリウス協会理事。



衛藤理子 ETO Riko (Va)

東京藝術大学を卒業し、現在同大学大学院修士過程に在籍中。これまでに故川崎和恵、大野かおる、臼木麻弥、市坪俊彦、大島亮の各氏に師事。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、アルゲリッチ音楽祭、イギリスIMS Prussia Cove、クロンベルクアカデミースタークラスなどで室内楽の経験を積む。ミュンヘンARDコンクールやブリムローズ国際ヴィオラコンクールの参加等、国外の活動にも取り組む。福島育英会23、24年度奨学生。

Kondo Nobuko Plays Bach シリーズ

- I. 1998年 ゴルトベルク変奏曲 BWV988
- II. 2000年 平均律クラヴィア曲集第Ⅰ巻 BWV 846-869
- III. 2005年 平均律クラヴィア曲集第Ⅱ巻 BWV 870-893
- IV. 2007年 パルティータ BWV 825-830
- V. 2010年 イギリス組曲 BWV 806-811
- VI. 2011年 フランス組曲 BWV 812-817, フランス風序曲 BWV 831
- VII. 2014年 イタリア協奏曲、3声・6声のリチャード・カーラー(音楽の捧げもの) 他
- VIII. 2015年 フーガの技法 BWV 1080 他

Kondo Nobuko Plays Beethoven シリーズ

- I. 2019年 ピアノソナタ第1番、29番《ハンマークラヴィア》、ピアノ三重奏曲第1番
- II. 2019年 ピアノソナタ第2番、3番、7番、8番《悲愴》、チェロソナタ第3番
- III. 2020年 ピアノソナタ第5番、6番、23番《熱情》、ピアノ三重奏曲第7番《大公》
- IV. 2021年 ピアノソナタ第4番、9番、10番、13番、14番《月光》、ピアノ三重奏曲第5番《幽霊》
- V. 2022年 ピアノソナタ第11番、16番、17番、18番《テンペスト》、14番、歌曲集《遙かなる恋人に》
- VI. 2023年 ピアノソナタ第12番《葬送》、15番《田園》、21番《ワルト・シュタイン》、チェロソナタ第5番

CD 好評発売中

レコード芸術2015年10月号特選盤

Kondo Nobuko Plays J. S. Bach
— 音楽の捧げもの —

半音階の幻想曲とフーガ 二短調
幻想曲とフーガ イ短調
3声・6声のリチャード・カーラー
イタリア協奏曲 へ長調 他
ALCD-9153 (2,500円)

表面的に煌びやかなところは微塵も無く、ひたすら音楽に埋没したような、深い精神性を感じさせる表情に打たれる。

(福本 健氏評 — 音楽現代 2015年11月号)

レコード芸術2021年5月号特選盤

Die Kunst der Fuge
— フーガの技法 —

J.S. バッハ: フーガの技法 (全曲)
ALCD-9214 (3,400円 2枚組)

音色はカラフルに情感が濃くなるなど他にはない独自性が出てくる。未完のフーガの余韻を残した終わり方が印象的だ。

(那須田務氏評 — レコード芸術2021年5月号)

Kondo Nobuko Plays Schönberg

シェーンベルク: 全ピアノ作品
ウェーベルン: 変奏曲 Op.27
ベルク: ソナタ Op.1 他
WWCC-7489 (2,500円)

全体に練り上げられた完成度の高い演奏で、数ある「新ウィーン楽派ピアノ曲集」のなかでも重要な一枚になるだろう。

(三橋圭介氏評 — 音楽現代2006年5月号)

Kondo Nobuko Plays J. S. Bach

J.S. バッハ: トッカータ (全7曲)
WWCC-7750 (2,500円)

哲学者的な相貌と思索的な趣があり、それと肉体的なダイナミズムや情熱が不思議なバランスで同居している。

(那須田務氏評 — レコード芸術2007年6月号)